

日本歴史言語学会 2021 年大会

開催のご案内

昨年からのコロナウイルスの影響もこのところようやく収まりつつありますが、会員の皆様におかれましては、お元気にお過ごしのことと存じます。

さて、本年も日本歴史言語学会の大会のご案内をさせていただく時期を迎えました。先日の 10 周年記念講演会を盛況のうちに終えたところではありますが、今年は第 11 回大会を一日での遠隔開催で執り行う運びとなりました。

このような中、今年は 5 本の研究報告をプログラム致しました。幅広い分野での研究成果に触れていただくとともに、会員間の交流を深めていただければと思います。以下のプログラムをご高覧の上、よろしくご参加ください。

日本歴史言語学会 会長 上野 貴史

記

開催日時 2021 年 11 月 28 日 (日)

開催形態 遠隔開催

※ 遠隔開催には Zoom を使用します。Zoom 情報および発表者の配布資料等は、後日会員全員に配布予定です。

大会委員長 高田 博行 (学習院大学)

大会参加費 無料

※ 非会員も無料で参加可能です。参加ご希望の方は、11 月 26 日 (金) までに日本歴史言語学会事務局 (info@jp-histling.com ; @を半角に変えてお使いください)宛て、氏名・所属を添えてご連絡ください。

日本歴史言語学会 2021 年大会

プログラム

12:50 ~ 13:00 開会の辞 会長 上野 貴史 (広島大学)

13:00 ~ 13:35 口頭発表 1 司会：堂山 英次郎 (大阪大学)

宮川 創 (京都大学)	古代エジプト語史における体言化接辞の文法化
----------------	-----------------------

13:45 ~ 14:20 口頭発表 2 司会：尾園 絢一 (東京大学)

笠松 直 (仙台高等専門学校)	梵文『法華経』における動詞 <i>bhū</i> の中動相語形の検討
--------------------	------------------------------------

14:30 ~ 15:10 総会

15:20 ~ 15:55 口頭発表 3 司会：上野 貴史 (広島大学)

土肥 篤 (フィレンツェ大学 学振海外特別研究員)	「文法化」の再解釈：ドロミテ・ラディン語における 疑問文について
---------------------------------	-------------------------------------

16:05 ~ 16:40 口頭発表 4 司会：堀田 隆一 (慶應義塾大学)

村岡 宗一郎 (日本大学大学院)	現在分詞を補文にとる使役動詞 <i>make</i> の通時的研究
---------------------	-----------------------------------

16:50 ~ 17:25 口頭発表 5 司会：清水 誠 (北海道大学)

佐藤 知己 (北海道大学)	アイヌ語の所属形の起源 —アイヌ語の所属形は「もの」から来たか？
------------------	-------------------------------------

17:25 ~ 17:35 閉会の辞 副会長 佐藤 知己 (北海道大学)

お知らせ

入会と会費納入

日本歴史言語学会では会費を低額に抑える方針を採り、専門の研究者、その志望者のみならず、言語の歴史的研究にかかわるあらゆる方の入会・参画を歓迎しています。入会には以下2点が必要です。詳しくは <http://jp-histling.com/information/admission/> をご覧ください。

1. 入会申込書の提出

大会受付でも記入・提出できますが、受付の混乱と転記ミス防止のため、メール添付での事前提出をお勧めします。入会申込書は上記URLから入手できます。

2. 年会費の納入（現会員の方も御高配ください）

年会費は大会受付でも納入できますが、なるべく郵便振替口座をご利用ください。郵便局備え付けの払込用紙を利用し、通信欄にはおところ、お名前、払込金の用途（例えば「普通会員2021年会費」）とメールアドレスを記載してください。郵便局（ゆうちょ銀行）以外の一般銀行やネットバンクからも納入できます。なお、2017年度から会費が変更されています。ご注意ください。

普通会員	6,000円（下記以外の会員）
学生会員	3,000円（学生である会員）
シニア会員	3,000円（定年退職後定職を持たない会員）
賛助会員	10,000円（一口）（趣旨に賛同する法人等）

郵便局から	他行から
郵便振替口座 00980-7-217339 日本歴史言語学会事務局	ゆうちょ銀行〇九九店 当座預金 0217339 日本歴史言語学会事務局

学会誌『歴史言語学』

日本歴史言語学会の学会誌『歴史言語学』（*Historical Linguistics in Japan: HLJ*）はわが国の歴史言語学徒を繋ぐ市販の定期刊行物です。会費改定に伴い、2017年度より会費を完納いただいた会員には該当年度発行の最新号を無償で提供することになりました（6号～）。既刊1～5号については各種書店、Amazon.co.jpからお求めください。また6号以降については学会事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ

大会について：大会委員長 高田 博行 hiroyuki.takada@gakushuin.ac.jp

その他について：事務局長 堂山 英次郎 info@jp-histling.com

@を半角に変えて御利用ください。

日本歴史言語学会 Japan Society for Historical Linguistics: JSHL 会長 上野 貴史 http://www.jp-histling.com
